

個人5

受 令和 4 年 8 月 24 日
付 (午前)・午後 9 時 00 分

一般質問 (代表 (個人) 通告書

令和 4 年 8 月 24 日

尾張旭市議会議長 殿

氏名 櫻井直樹

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 9 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 2 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとの一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



<p>質問事項</p> <p>No. <u>1</u></p>	<p>震災時におけるペット同行避難について</p>
<p>要旨</p>	<p>環境省は、東日本大震災の経験から、ペットを飼養している人が災害時に自宅から避難する必要があるときは、飼い主の自己責任の下で、ペットを連れて避難する「同行避難」を推奨してきました。</p> <p>そこで、本市における災害時のペット同行避難について、以下の6点について答弁を求めます。</p> <p>(1) 震災時の被害想定について 南海トラフ地震が発生した場合の市内の被害想定について、建物被害と避難所への避難者数を伺います。</p> <p>(2) ペット飼養世帯数について 市内で犬や猫などのペットを飼養している世帯数を伺います。</p> <p>(3) ペットの同行避難について 本市のペット同行避難の受け入れの基本的な考え方について伺います。</p> <p>(4) ペットの避難スペースについて 環境省の「人とペットの災害対策ガイドライン」には、避難所には、ペットの避難スペースとして、最低限、雨風をしのげる場所を確保するとあります。ペットの避難スペースについて伺います。</p> <p>(5) その他の受け入れ準備について 環境省のガイドラインには、ペット同行避難の受け入れチェックリストがあります。本市の受け入れ準備状況について、現状の課題を伺います。</p> <p>(6) 今後のペット同行避難の方針について 震災時のペット同行避難については、一般的に意識が低いように感じられます。ガイドラインブックの作成やペット同行避難を取り入れた防災訓練の実施、市民の意識高揚啓発など、今後の方針について伺います。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. 2	小中学校の非構造部材の耐震対策について
要 旨	<p>地震時の非構造部材による被害には、非構造部材の頭上等への落下や転倒による直接的な人的被害のほか、避難通路の通行阻害等の二次被害があります。学校施設の中には、非構造部材がたくさんあり、南海トラフ地震の発生時には、破損や落下等により危険な状態が想定されます。</p> <p>そこで、小中学校の非構造部材の耐震対策について、以下の5点について答弁を求めます。</p> <p>(1) 小中学校の非構造部材について 学校内の非構造部材で、南海トラフ地震の発生時に破損や落下等の被害が想定される非構造部材について伺います。</p> <p>(2) 学校の窓ガラスの耐震対策について 東日本大震災では、校舎の窓ガラスが割れる被害が多く、文科省から全国の教育委員会に、建造物だけではなく、窓についても耐震対策を求めるように指示がなされています。本市では、学校の窓ガラスについて、どのような耐震対策を行っているのか伺います。</p> <p>(3) 耐震対策が、未実施校の窓ガラスの耐震対策について 校舎の南側、北側の窓ガラスについては、ある程度の強度がありますが、教室の廊下側の窓ガラスについては、あまり強度がなく、簡単に割れてしまいます。そこで、大規模改造工事等が終わっていない学校で、強化ガラスに変わっていない学校の窓ガラスは、どのような耐震対策が取られているのか伺います。</p> <p>(4) ガラスの飛散防止フィルムの貼付けについて 本市の防災ガイドブックには、地震の備えとして「窓ガラスに飛散防止フィルムを貼りましょう。」とあります。窓ガラスの耐震対策が終わっていない学校で、教室の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼る計画について伺います。</p> <p>(5) 教室の鎖による吊り下げ式照明器具の耐震対策について 教室の照明器具が鎖による吊り下げ式照明器具の場合、地震による落下事故が想定されます。市内の小中学校で、教室の照明器具が鎖による吊り下げ式照明器具の耐震対策について伺います。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。